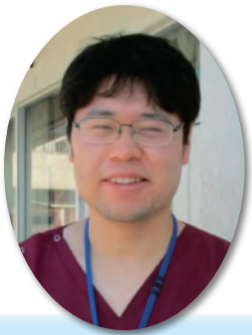


研修医ごあいさつ



みどり病院初期研修医1年
脇田 健史 医師

はじめまして、初期研修医1年目の脇田健史と申します。2019年4月からみどり病院にて初期研修をさせていただきます。最初の1か月はオリエンテーションから始まり、みどり病院の他職種の方々と

交流させていただきました。医療が決まらず、医師だけでなく、様々な職種の方と連携して成り立っているのだと再認識することができました。5月からは病棟業務に入らせていただいています。実際に患者さんを受け持つて、自分が無力なのだとよくわかりました。今後さらに努力していきたいと思

味があり、大病院や大学病院では経験できない患者さんに寄り添った医療を学ぼうと思、みどり病院で研修を始めました。まだまだ研修を始めたばかりですが、みどり病院では患者さんとの距離が近く、より親身になった医療をされているのを見て、自分が将来思い描く医師像がまさにこのようだと感じています。少しずつですが、研修を通して自分の理想像に近づけるよう努力していきたいと思

大塚医師の紹介



みどり病院
大塚 健太郎 医師

内科6年目医師の大塚健太郎です。今年の4月からみどり病院、すこやか診療所透析センターに勤務しています。2014年に岐阜大学医学部を卒業後、みどり病院で2年間の初期研修を終えた後、愛知県の協立総合病院で腎臓内科を主とした内科系研修を3年間行いました。

腎臓内科という何をされるのか、ピンと来ないかもしれません。ですので、腎臓について簡単に説明したいと思います。腎臓は左右腰部にひとつずつある拳

大の臓器で、血液中の老廃物や塩分をろ過し尿として体の外に排出する働きがあります。つまり、フィルターの役割ですね。その他にも、体内水分量バランスの維持、ナトリウム・カリウム・カルシウムなどミネラルの調節、赤血球を産生するホルモンの分泌など、我々が生きていく上でとても大切な機能をもっています。腎臓の病気がかかると、多くの場合、悪くなった部分は機能を失いますが、その代わりに正常な部分が多めに働くため、障害が進行するまで自覚症状が出現しません。そのため肝臓と共に「沈黙の臓器」とよばれています。腎臓病が進行し、むくみや食欲不振が出現すると、低下した腎機能の代わりの役割として

腎臓が正常な部分が多めに働くため、障害が進行するまで自覚症状が出現しません。そのため肝臓と共に「沈黙の臓器」とよばれています。腎臓病が進行し、むくみや食欲不振が出現すると、低下した腎機能の代わりの役割として

腎臓が正常な部分が多めに働くため、障害が進行するまで自覚症状が出現しません。そのため肝臓と共に「沈黙の臓器」とよばれています。腎臓病が進行し、むくみや食欲不振が出現すると、低下した腎機能の代わりの役割として

腎臓が正常な部分が多めに働くため、障害が進行するまで自覚症状が出現しません。そのため肝臓と共に「沈黙の臓器」とよばれています。腎臓病が進行し、むくみや食欲不振が出現すると、低下した腎機能の代わりの役割として

腎臓が正常な部分が多めに働くため、障害が進行するまで自覚症状が出現しません。そのため肝臓と共に「沈黙の臓器」とよばれています。腎臓病が進行し、むくみや食欲不振が出現すると、低下した腎機能の代わりの役割として



講演後の茶話会風景

5月25日午後1時半から透析センター2階大会議室で、開催されました。参加者48名、愛知県から

50周年記念事業 文化講演会を開催

講師：碓田のぼる氏（いつでも元気短歌選者、新日本歌人協会幹事）

この参加もありました。これまで、医療・介護・社会保障等政治的課題の講演会は多かったようですが、今回のような文化、特に文学を主題にした学習講演会は初めてのよう気がしますが、それだけ参加者がどれだけあるか不安でしたが、短歌を実作されている方の参加が多くありました。講師の碓田さんは1928年生まれで、今年91歳なのですが、そんな高齢の印象ではなく、声のほりもあり背筋も伸びて約90分を立って講演されました。過去20年、日協組の本部役員を務め

ら、その激務の間に短歌集を17冊ほど、また評論やエッセイなどの著作も多数あります。さて今回のテーマは「石川啄木―今につながるまなざし」として、特に石川啄木晩年（といってもまだ20代ですが）亡くなるまでの間、3年ほどの行動と創作に焦点を当てた内容でした。とくに日本の歴史のなかで、終戦までの冬の時代に、軍国主義が強化されていく、その転換点にあったのが、でつち上げの「大逆事件」で、その問題に死をかけて解明しようとしたのが啄木でした。そして当時、片山潜らが主導した市電ストライキの勝利をもたらしたのが、労働者の団結であり連帯であることなども指摘しています。（当日の講演の内容は、あらためて活字にして紹介したいと思います。）



知って得する

国民健康保険料が高くて困っていませんか？

みなさんは国民健康保険料に減免制度があるのをご存知ですか？現在、国民健康保険料は、約5世帯に1世帯が滞納していると言われていて、保険料が払えないために、医療費の支払いが心配で受診を控え、治療が遅れとなって死亡された事例が全国で少なからず報告されています。払う意思があっても、国民健康保険料の集団減免申請の相談会を行っています。今年も7月に開催予定です（日程は決まり次第、病院受付等でお知らせする予定です）毎年何人もの方の保険料減額が実現しています。一人で考えず、まずはご相談ください。（みどり病院 医療相談員）

